生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	Social Vulnerable Groups（生活保護受給者・独居者・超高齢者）の肺がんの予後因子調査		
1.研究の目的と方法	本研究は、生活保護を受けている方や独居の方、または超高齢の方など社会的支援が必要な肺癌患者さんについて、その方が置かれている状況やどのような治療を受けていたのかを電子カルテや療養管理データベースを使って調べ、病状をよりよくするための対策を検討することを目的としています。		
2.研究期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3.対象となる方等	2017年1月1日～2024年12月31日までの期間に東京慈恵医科大学葛飾医療センターにおいて、肺がんのため入院・外来で診療を受けた生活保護受給中や独居、または超高齢（85歳以上）の肺癌患者の方。		
4.研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査）、入・退院時の全身状態、治療/療養内容、入院前治療歴、療養環境	
	(4)情報の取得の方法	診療録などの記録から診療時のデータを収集します。	
5.研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 呼吸器内科学講座
		氏名	関 好孝
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥	
	(3)当施設の試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4)共同で研究を実施する施設とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	
6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2025年7月頃～		
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学　呼吸器内科学講座 研究責任者：講師　関 好孝　　（せき よしたか） 窓口担当者：助教　市川　晶博（いちかわ　あきひろ） 電話番号：03-3603-2111（内線3270） 対応時間：平日10：00　～　16：00		

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。